

令和 2年度 地域発 元気づくり支援金事業総括書

事業名	ヤツガタトークセッション×諏訪地域学
事業主体 (連絡先)	(一財)原村振興公社 八ヶ岳自然文化園 諏訪郡原村 17217-1613 電話 0266-74-2681
事業区分	(3)教育、文化の振興 (8)その他地域の元気を生み出す地域づくり
事業タイプ	ソフト・ハード
総事業費	1,516,697 円 (うち支援金 : 1,199,000 円)

事業内容

八ヶ岳中央高原エリアをこの地域の文化・教養の発信拠点として多くの地域住民に認知していただく為、幅広い世代に関心の高いジャンル(観光、環境、歴史文化、暮らし、教育)において先進的な取り組みをされている方々を講師としてお招きし、全7回のセミナー(トークセッション/諏訪地域学)を開催した。※当初予定の全9回が新型コロナの影響により全7回となりました。

開催期間:2020年6月15日~2021年2月28日までの土曜日開催(全7回)

講師:環境活動家、学者、農業従事者、教育系 YouTuber など

参加者:全7回合計323名

アンケートの実施:225枚(約7割)

事業効果

①環境、歴史、農業、教育、子育ての先進的な取り組みをされている講師の方々により、有意義なセミナーを開催している場であることが定着した。

②コロナ禍の影響で、当初予定していた定員を減らし、感染対策を行ったことで参加者を継続して呼ぶことができた。

③普段交流のない、異世代が共に参加したことにより、お互いの理解を深め、会終了後に活動を共にする参加者の事例もあった。

④コロナ禍のため、観光客が激減し県外からの参加者は限られたが、諏訪地域以外・県内の参加者との交流が図れた。

今後の取り組み

来年度については、諏訪地域学をメインで回数を多く、ヤツガタトークセッションを今年度の半分とする。また、諏訪地域学を担うシニアグループとヤツガタトークセッションを担う若年層グループのコラボレーションとして、合同のイベントを行い、交流を図る。こちらのイベントではさらに子どもたちも参加できるようにし、地域の異世代が参加できる工夫を行う。



【開催の様子】

【目標・ねらい】

- ①地域の文化・教養を促進
- ②八ヶ岳自然文化園の利用
- ③地域住民の異世代交流の場づくり
- ④観光客との相互交流の場づくり

※自己評価【B】

【理由】コロナ禍であるために当初予定していた参加人数を減らし、ワークショップを実施できない状況下でも工夫により会を継続開催できた。また会の終了後に参加者同士の新しい交流が生まれるなど非常に活発であった。

※ 自己評価欄は、地域活性化に及ぼす事業効果について、以下から選択のこと。

「A」: 予定を上回る効果が得られた 「B」: 予定していた効果が得られた

「C」: 一定の事業効果はあったが事業実施方法や今後の活用等について、工夫や改善を要する点がある